

小学校高学年

～災害を防ぐ地域の取組
（共助について）～
発問計画

5、6時限用

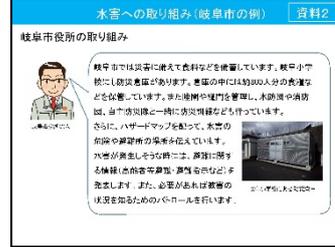
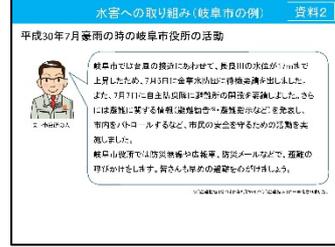
発問計画・学習教材

3. 災害を防ぐ地域の取組(共助について)①

本時のねらい(目標)

自治体や地域(消防団、自治会等)の取り組みとして、水害の発生に備えて平常時から行っている取り組みについて資料を使って調べるとともに、小学校等に備えられている備蓄品などを見学する活動を通して、地域を水害から守るための取り組みについて知る。

※指導計画の-----は、予想される児童の発言(児童に伝えたい発言)を示す。

流れ	発問計画	指導上のポイント	教材解説
導入 (10分)	<p>1. 資料から課題をつくり、見通しをもつ。</p> <p>発問： 水害を防ぐための取り組みにはどんなものがあると思いますか？</p> <p>(資料1を提示する)</p> <p>発問： 水害は、いつ起こるかわかりません。水害に備えて、わたしたちの地域では、どのような工夫や備えが行われているでしょうか。</p> <p><学習の課題> 「わたしたちの校区では、水害に備えて、どのような備えがされているのだろう」</p> <p><学習の予想> ・消防団(水防団)の結成。 ・防災訓練をする。 など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・出水時の川の写真から、施設の整備が進められている今でも、大雨によって水害が起こる可能性があることを伝える。 ・「公助」「共助」の意味について確認し、これまでの学習内容が「公助」にあたることを全体で確認する。 	<p>【資料1】平常時の川と出水時の川の写真(参考:長良川)</p>   
展開 (25分)	<p>2. 水害に備えて、市(町)が校区で行っている取り組みについて学習する。</p> <p>(資料2を配布する)</p> <p>発問： 資料から、どんなことが分かりましたか？分かったことや考えたことを発表してください。</p> <p>・水害で避難してきた人のために、市(町)が〇人分の食料を用意している。 ・川の水があふれそうになったときのために、水防団と協力して、陸間・樋門の点検や、操作の訓練をしている。 ・水害が起こりそうになったときは、避難の情報を伝えてくれる。 など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・水害を防ぐだけでなく、水害が起こった時にまちの人達の命を守るように、市(町)が様々な取り組みと行っていることを理解させる。 ・水害に備える取り組みは、市(町)だけでなく、地域の人たちとも協力をしながら行われていることに気付かせる。 	<p>【資料2】市(町)が行っている水害への備え(例:岐阜市)</p>  <p>【資料2】市(町)の方の話(例:岐阜市)</p> 

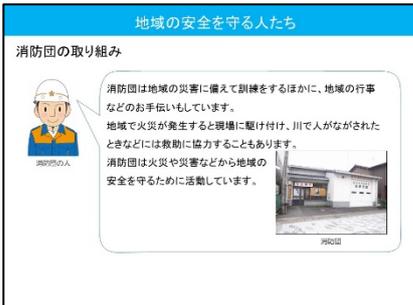
流れ	発問計画	指導上のポイント	教材解説
	<p>3. 水防倉庫の中を見学してみよう。</p> <p>※ワーク：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣にある防災倉庫の中を見学し、どのようなものが、どれだけあるかを見学してみる。 ・役所の方に中身の説明や、取り組みに対する思いについて話して頂く。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>発問： 倉庫の中には、どんなものがありましたか？</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・食糧だけでなく、発電機や毛布などがあつた。 ・災害時用のトイレや、オムツも用意されていた。 ・水害が起こった時のために、様々な備えをしていることがわかつた。 <p style="text-align: right;">など</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>発問： これまでの資料から、どんなことが分かりましたか？分かったことや考えたことを発表してください。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・市（町）は国や県と協力して川の情報を確認して、水害の危険がないかを確認している。 ・水防団は、岐阜市と協力して、陸間などの施設の点検や訓練をしている。 ・それぞれの人は、それぞれでも訓練を行っているが、一緒に水防訓練を行うこともある。 ・水害からまちを守るために、たくさんの方がお互いに協力しながら活動をしていることがわかつた。 ・水害に備えて、自分には何が出来るかについて考えてみたくなつた。 <p style="text-align: right;">など</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・水防倉庫の見学を通して、水害への備えをより身近に感じられるようにする。 ・見学や、話を聞く郊外活動が難しい場合は、資料3を用いるなどして、以下について想像させる。 	<p>【資料3】（参考）水防倉庫について</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center; background-color: #0070C0; color: white; padding: 2px;">水防倉庫 資料3</p> <p style="font-size: small;">水害に備えて、土のうや防水シートなどが様々なものが備えてあります</p>  </div> <p>【資料3】（参考）土のうについて</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center; background-color: #0070C0; color: white; padding: 2px;">土のうとは 資料3</p> <p style="font-size: small;">土のうってなに？ 土のうとは、袋の中に土や砂を入れて、いくつも積み上げることで、水をせき止めるなど（水防工法といいますが）の効果をはたかせるものです。大雨で水があふれそうなきに活用します。</p>  </div> <p>【資料3】（参考）土のうの使い方</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #0070C0; color: white; padding: 2px;">土のうの使い方 資料3</p> <p style="font-size: small;">土のうを使った水防工法 災害が発生しそうな時には、土のうをたくさん使って、堤防から水があふれたりするのを防ぎます。またシートの固定などにも利用します。</p>  </div>
<p>終末 (10分)</p>	<p>4. 学習のまとめをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>学習のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市（町）は、災害の発生に備えて、食糧や毛布などを備蓄している。 ・消防団（水防団）や地域の人たちと協力して、防災訓練を行っている。 ・水害からまちを守るために、たくさんの方が、「公助」「共助」それぞれの立場で、互いに協力しながら様々な取り組みを行っている。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習でわかつたことをノート（ワークシート）に記入させる。 	

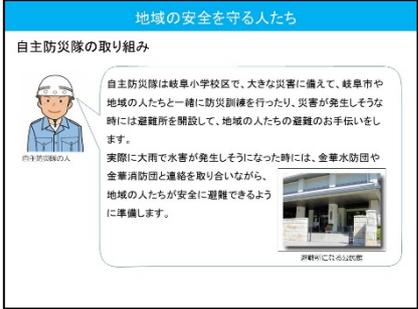
3. 災害を防ぐ地域の取組(共助について)②

本時のねらい(目標)

水害から地域を守る水防団の活動について、平常時や水害が発生しそうな場合の活動について資料を使って調べるとともに、活動に対する思いや苦勞について団員の人の話を聞く活動を通して、地域を守るための身近な取り組みについて考える。

※指導計画の-----は、予想される児童の発言(児童に伝えたい発言)を示す。

流れ	発問計画	指導上のポイント	教材解説
<p>導入 (10分)</p>	<p>1. 資料から課題をつくり、見通しをもつ。</p> <p>(資料3を提示する)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>発問： 市(町)が行っている水害への備えや、水防倉庫について学習しました。わたしたちの地域では、他にどのような人達が、水害に備えた取り組みを行っているでしょうか。実際に水防倉庫にあるものを使って活動しているのはどんな人でしょうか。</p> </div> <p>※解説： ・『消防団(水防団)』・・・水害が発生しそうな時に、地域を守るために活動する人たち。 ・『自主防災隊』・・・災害の時に、避難所を開設したり、応急救護などを行う人たち。</p> <p><学習の課題> 「消防団(水防団)、自主防災隊の人たちは、水害に備えて、どのような取り組みを行っているのだろう」</p> <p><学習の予想></p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・水害に備えて訓練を行っている。 ・水害が起こりそうなときに、避難を呼びかける。 ・施設の点検やパトロールをする。 <p style="text-align: right;">など</p> </div>	<p>・学習課題をもつために、既習資料も活用して、考えるよう問いかける。</p>	<p>【資料3】(参考)水防倉庫について</p>  <p>【資料3】(参考)土のうについて</p>  <p>【資料3】(参考)土のうの使い方</p> 
<p>展開 (25分)</p>	<p>2. 資料から、水防団の活動内容について学ぶ。</p> <p>(資料4を掲示する)</p> <p>※グループワーク： ・「消防団(水防団)」、「自主防災隊」のいずれかを選択し、それぞれの活動について配布資料を使って分かったことや考えたことを話し合い、ワークシートにまとめる。</p>	<p>・資料から、水害時と、平常時の活動についてそれぞれ読み取り、全体で確認する。</p>	<p>【資料4】消防団(水防団)・自主防災隊の活動について</p> 

流れ	発問計画	指導上のポイント	教材解説
	<p>発問： 資料から、どんなことが分かりましたか？分かったことや考えたことを発表してください。</p> <p>【消防団（水防団）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 消防団（水防団）の人達は、普段は別の仕事をしながら、地域を守るために活動している。 水害が発生しそうなときは、すぐに出動できるように待機している。 水害が発生しそうなときは、堤防などのパトロールをしている。 水害や火災に備えて、ふだんから訓練をおこなっている。 <p>【自主防災隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> 水害が発生したときは、避難所を開設する。 怪我をした人の救護を行う。 水害に備えて、ふだんから防災訓練をおこなっている。 <p style="text-align: right;">など</p>		 <p>地域の安全を守る人たち</p> <p>自主防災隊の取り組み</p> <p>自主防災隊は岐阜小学校区で、大きな災害に備えて、岐阜市や地域の人たちと一緒に防災訓練を行ったり、災害が発生しそうな時には避難所を開設して、地域の人たちの避難のお手伝いをします。</p> <p>実際に大雨で水害が発生しそうになった時には、金華水防団や金華消防団と連絡を取り合いながら、地域の人たちが安全に避難できるように準備します。</p>
<p>終末 (10分)</p>	<p>4. 学習のまとめをする。</p> <p>学習のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> 消防団（水防団）の人たちは、自分達のまちを自分達で守りたいという思いを持って、地域のために陸間の点検や、訓練などを行っている。 水害が起こりそうなときには、樋門の操作や水防工法を行って、まちを守ってくれている。 消防団（水防団）は水害に備えて待機していて、水害が発生したら、すぐに駆けつけてくれる。 自主防災隊の人達は、災害が起こった時には、避難所の運営や、怪我をした人の救護などを行う。 災害から地域の人を守るために、普段から訓練を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習でわかったことをノート（ワークシート）に記入させる。 	

授業のポイント

「共助」のみを授業で実施する場合、「共助」のほか、自分の命は自ら守る「自助」。公の機関による取り組み「公助」についても言及しておく。

児童には「自助・共助・公助」の三助について意識付けさせる。